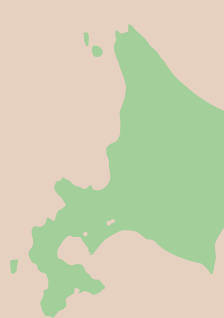


北海道ミロク会計人会だより



悠久の大地

第47号

発行者：北海道ミロク会計人会

発行責任者：中村 泰道

編集責任者：広報委員会 委員長 秋元 務

発行日：令和8年1月5日



主な記事

2026 年 年頭ごあいさつ	2
「第 49 回全国統一研修会 セとうち広島大会」開催報告	3
全国統一研修会 セとうち広島大会に参加して	4
委員会報告	5

生成 AI との付き合い方を考える 90 分	7
地区会だより	8
きたの泉 Special	10

表紙写真

「北海道端っこシリーズ」の第 2 弾は「北海道最南端」です。本州という「南」があるので、知名度はイマイチですが「白神岬」が北海道の最南端で、本州の最北端より南に位置しています。目の前の海は「津軽海峡」、奥に見える岬は「竜飛岬」、これを読んで「あの唄」を思い浮かべた貴男・貴女は、間違いなく「昭和の人」です！

札幌地区会 秋元 務



2026年 年頭ごあいさつ

北海道ミロク会計人会

会長 中村 泰 道

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は当会会務へのご協力、当会主催のイベント等へのご参加・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

ミロク会計人会は「(株)ミロク情報サービスのシステム(以下、「MJSシステム」)をご利用の税理士・公認会計士の先生方で組織された職業会計人の任意団体」で、「職業会計人の社会的地位の向上とその顧問先企業の発展に貢献することを活動方針」としている組織です(ミロク会計人会 WEB ページより)。

その理念を受け、北海道ミロク会計人会では、下記の2つを活動内容の柱としております。

- ・会員の皆様の研鑽、情報収集、懇親のニーズにお応えすること。
- ・MJSシステムへの「愛を込めた、どぎつい」提言を行うこと。

また、数年前から、これら2つの柱がより具体的な活動の拠り所なるよう、私なりの現状分析を踏まえた以下の行動指針を加えました。

- ・会計人会のもつポテンシャルを如何にして会員の皆様のメリットに転換することができかを模索し、それらをわかりやすく伝達すること。

2025年も、連合会システム開発委員会の担当副会長として同委員会の会議に出席をいたしました。就任以来述べさせて頂いているところですが、やはり我々会計事務所がMJSシステムに抱く期待と現実とのギャップは相変わらず大きいな、と感じることがまだまだ多くございました。会計事務所が求める「いかに安心して便利に使えるか」というニーズに対して、開発の現場では「あるか無いか」「出来るか出来ないか」までの対応に留まってしまいがちな現実があるといった、作り手と使い手との間のギャップです。

このギャップは、真摯な作り手であればあるほどはまってしまいがちな罠だと思っています。

そんな真摯な作り手に使い手の思いを伝え、作り手にとっての満足度より使い手にとっての利便性を優先したシステム開発が行われるよう、会計人会をして「愛を込めた、どぎつい提言」をし続けて行きたい、と考えております。

また、2025年の後半からは、連合会情報ネットワーク委員会の担当副会長に就任いたしました。この情報ネットワーク委員会は、「よりよい事務所づくり」と「顧問先企業の経営革新」を目指し、システム活用や事務所経営の合理化、ICT活用などといった様々な情報を収集し発信する委員会です。

冒頭に掲げた活動内容の柱のもう1つである「会員の皆様の研鑽、情報収集、懇親のニーズにお応えすること」に関連性が強い委員会であり、「入って楽しい」「入らなきゃ損だ」と思っただけの北海道会にするために精一杯務めて参る所存でおります。

ミロク会計人会の全国版の機関紙「税理士事務所 CHANNEL」では、毎年、「今年のキーワード(一言)」を掲げるようになっております。今年、私は「継往開来」という言葉を掲げました(ちなみに昨年は「先取り」、その前は「練磨」、さらにそれ以前は「融合」「再始動」「原点回帰」「日進月歩」でした)。

AI、RPA等といった新技術を踏まえ会計事務所への潜在的ニーズを「先取り」することが人手不足、物価上昇等に対応する際のキーポイントになるのではないかと考えたのが昨年。今年は、そんな「新しいこと」の考察を続ける一方で、諸先輩方の情熱的な試行錯誤の賜物である北海道会の事業やあり方そのものに思いを馳せつつ更なる発展を遂げていくことをより意識した1年としたいと、50年史の編纂を通して北海道会の成り立ちや変遷に触れ、あらためて感じ入った次第でございます。

皆様におかれましても、何卒、温かいご協力を賜れましたら幸いです。

新たな一年が皆様にとって良い年となりますようにお祈り申し上げます。

「第49回全国統一研修会 セとうち広島大会」開催報告

総務委員 服部 邦彦

令和7年10月9日、「M11 サミット 明日へのたすき」と題された第49回全国統一研修会 セとうち広島大会に参加してまいりました。会場のグランドプリンスホテル広島は2023年に主要国首脳会議（サミット）が開催された場所で広島湾に面しており、快晴の天候もあって素晴らしい景色（瀬戸内の夕日もすばらしかったです）を楽しむことができました。さて、統一研修会の方はと言いますと、式典に始まり基調講演は子供のころを広島で過ごしていたというモーリー・ロバートソンさんが講師となり、子供のころの爆笑もののエピソードをたくさん披露していただき大変に楽しませていただきました。続いての分科会は第1分科会に参加し、昨今話

題の生成AIの事務所での活用について貴重な情報をいただきました。その後は懇親パーティーですが、地元の高校生の皆様による太鼓のパフォーマンスや民謡安来節等盛りだくさんの内容、そしておいしい料理と素晴らしい内容でした。そして、来年の開催地は名古屋と発表され閉宴となりました。

最後に、ご参加いただきました北海道会の皆様、素晴らしい大会を準備いただきました中国会会員の皆様と連合会事務局の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。



▲基調講演の様子



▲第1分科会の様子



▲第2分科会の様子



▲懇親パーティーの様子

全国統一研修会 せとうち広島大会に参加して

札幌地区会 佐々木 隆行

この度10月9日に開催された全国統一研修会 せとうち広島大会に参加させて頂きました。会場は2023年G7広島サミットが開催されたグランドプリンスホテル広島でした。瀬戸内海を見渡せる素晴らしい景色は固より、多くの方々が出席された豪華盛大な大会でした。基調講演は国際ジャーナリストで、広島で幼少期等を過ごしたモーリー・ロバートソン氏によるものでした。氏についてはエリートのイメージが強いですが、広島での苦労や反骨精神が培われたことについてユーモアを交えながら語られました。その後私は第1分科会に参加しましたが、テーマは事務所における生成AIとの付き合い方についてでした。生成AIが完璧ではないにせよ、その利便性を理解し、業務に活用することがいかに効果的であるか、そのヒントを得られたような気がします。懇親パーティーでは普段お会いする機会がない他地区のMJSユーザーの先生とお話をさせて頂きながら、広島名産の牡蠣、穴子めし、お好み焼、地酒等も堪能しました。大変有意義で楽しいひと時を過ごさせて頂いたことに対して、大会関係者に心から感謝を申し上げます。



ご参加ありがとうございました！





委員会報告

総務委員会報告

令和7年10月28日札幌支社会議室において委員会を開催しました。本年度の活動計画に基づき、現在までの進捗状況を確認、審議を行いました。

報告事項および審議事項は、次のとおり。

- 1 第50回定期総会旭川大会の収支報告について
- 2 第51回定期総会帯広大会準備状況について
- 3 入会特典使用状況について
- 4 会員増強追加施策案について
- 5 MJS販促推進計画実施状況について
- 6 広島大会集客結果について

7 令和7年度会計事務所経営研究会について

審議終了後のフリートークでは、「Hirameki7」の話題で盛り上がり、まだまだ活用できるツールがあることに気づかされました。

今回連合会の総務委員会には出席出来ませんでしたが、次回は出席しようと思います。

今後とも会員相互の親睦を深め、会計人会活動が円滑に進みますよう皆様のご協力をお願いいたします。

委員長 大石 俊彦



研修委員会報告

皆さまはミロク会計人会のホームページをご覧になられたことはありますか。
(<https://www.mirokukai.ne.jp/>)

その中にオンデマンドセミナーというコンテンツがあり、会員であれば有料のセミナーと同レベルのものも多数掲載されています。

直近では、中島孝一先生による「令和7年以降の暦年課税と相続時精算課税の見直し項目の詳解と対応策の検討」が掲載されていますので、一度ぜひログインの上受講してください。

ログインIDなど不明な時は事務局までお問い合わせください。

委員長 浦田 敏仁



広報委員会報告

今回の広報委員会の活動状況の報告は、角度（志向）を変えて行います。

年4回、各単位会の広報委員長が一堂に会して連合会広報委員会を開催し、広報誌「CHANNEL」の企画・編集を中心に意見交換を行っています。10月の議題に「アンケートの回収率を向上させよう。」というのがありました。そう、回収率が低いのです。。。

もっとも、これはCHANNELに限った話ではないかもしれませんが、回収率を向

上させたいと考えています。CHANNELを読んで持たれた意見や感想を、じゃんじゃんお寄せください。クオカードももらえます！

回答を待ち焦がれている広報委員は「熟読」して、ご意見を反映させるよう議論することができます。もちろん、誰の意見なのかは一切公表しませんので、安心して回答してください。忌憚のない（≒忖度のない）ご意見をお待ちしています。

委員長 秋元 務



システム開発委員会報告

システム開発委員会は会員の皆さんに継続してシステム改善要望を案内させていただいております。直近期限のものについては多くの要望をいただき誠にありがとうございます。7月に開催された北海道会定期総会の中でお話しした通り、北海道会で改善要望した内容が具現化された場合には、操作方法等を動画にして随時、北海道ミロク会計人会の公式 LINE アカウントより配信する予定ですので引き続きご協力の程、

よろしくお願い致します。

また、連合会では AI-OCR を中心に会計のみならず、年末調整、所得税確定申告に関し強く要望したことで読み込みの精度や範囲がより充実してきました。会員の皆さんにも生産性や利便性を実感いただけたことと思います。今後とも共にミロク情報サービスの製品がより良いものとなるよう努めて参ります。

委員長 小林 勝彦



情報ネットワーク委員会報告

連合会の情報ネットワーク委員会では、10月9日に広島で開催された全国統一研修会の第一分科会を担当しました。

テーマは「事務所に AI はあるんかあ？～生成 AI との付き合い方を考える 90 分～」で、マイクロソフト社とのコラボによる開催となりました。

当日は、Microsoft Copilot やクラウド基盤の Azure を活用した事例を交え、AI をどのように業務に取り入れ、活かしていく

かについて、パネルディスカッション形式で意見を交わしました。

研修の様子は、後日会計人会のホームページで録画配信される予定ですので、ぜひご覧ください。

今後、北海道会の委員会では、会計事務所の自計化をテーマに、既存システムの効果的な活用方法についても発信を進めていく予定です。

委員長 久保 且佳



《第51回定期総会帯広大会のお誘い》

北海道ミロク会計人会の先生方、ぜひ7月24日は第51回定期総会帯広大会へお越しください！

とち帯広の雄大な大地が生み出す小麦、乳製品、肉、豆など、食の宝庫「フードバレー帯広」をぜひご堪能ください。帯広名物「豚丼」をはじめ、豊かな食をお楽しみくださいませ。

また、定期総会前の記念講演では、惜しまれつつ廃業となった百貨店「藤丸」を取り壊し、数年後の復活を目指す新・藤丸の村松社長の取り組みをお話しいたします。再挑戦への熱意を、ぜひ直接お聞きください！

帯広地区会会長 内田 勇介

編集 後記

悠久の大地第2号は、発行のタイミングから毎回「全国統一研修会の報告号」になってしまいましたが、内容はいかがでしたでしょうか？ 気の早い話ですが、来年は名古屋開催です。個人的には、2人の子供（といっても成人してます。）が、来年はちょうど名古屋にいますので、久々に家族の絆を深めることができそうです。ありがとう、ミロク会計人会！ 広報委員会委員長 秋元 務

事務所にAIはあるんかぁ？ ～生成AIとの付き合い方を考える90分～ 参考ガイド より抜粋

内容全文はこちらから
ご確認いただけます▶
(ログイン不要)



◆ AI と生成 AI は何が違うのか？ ◆

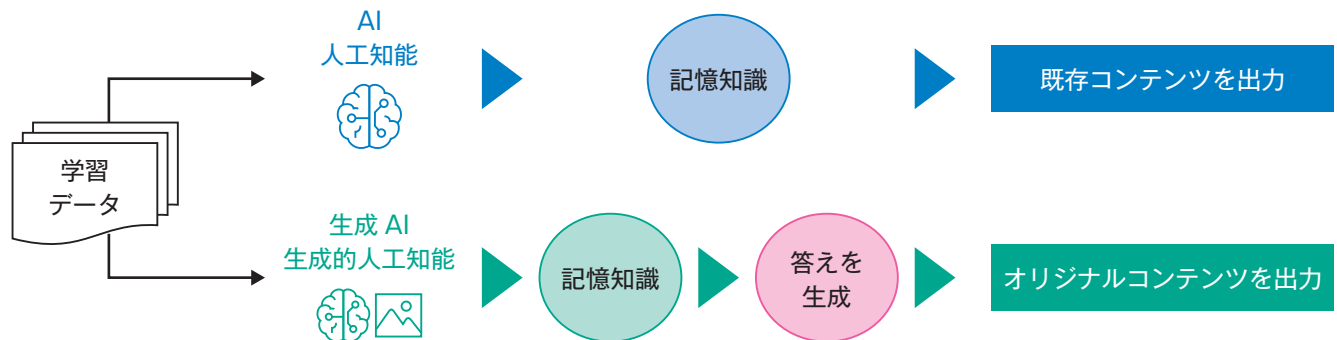
生成 AI と AI はどちらも人工知能の一種ですが、その目的や仕組みに大きな違いがあります。

〈AI〉

正解のある問いに対して最適な答えを導く技術。
例) 画像認識 AI は、入力された画像を解析し「これはリンゴだ」と認識するような処理をおこなう。

〈生成 AI〉

新しいコンテンツを自動で生成する技術。
例) 与えられた指示に基づいて自然な文章を作成。
画像生成では、拡散モデルなどの技術を活用し、新しい画像やイラストを生み出す。このように、生成 AI は正解が定まらない問いに対しても成果物を生成できる点が特徴。



◆ どのような税理士業務に生成 AI は活用できるのか？ ◆

- ・ 顧問先との会話を録画（テキスト化）して内容を要約し議事録を作成する（録音については相手の承諾が必要）
- ・ 顧問先への説明や案内の作成にあたり難しい専門用語を使わない文書の作成に利用
- ・ 制度の改正内容や論文、判例の要約に利用
- ・ 社内情報を学習させ、人材育成や所内の FAQ として活用



◆ MJS の AI ・ 生成 AI への取り組み ◆

仕訳入力の効率化・
帳簿チェックの平準化

- ◆ AI-OCR 入力
- ◆ AI 仕訳
- ◆ AI 監査支援

システム操作で困ったときに
AI がチャットでサポート

- ◆ MJS AI アシスト

顧問先への
新たなサービスの提供

- ◆ ACELINK NX-Pro
+
◆ Hirameki7



▲ 第 49 回全国統一研修会 セとうち広島大会 第 1 分科会



地区会だより



札幌地区会

会長 島 元 宏 忠

この度、相高佑介先生が札幌地区会副会長に就任いただきました。声が大きく、元気な相高先生が執行部に入られたことで、ますます札幌地区会が活性化され、盛り上がっていくだろうと想像しております。

引き続き副会長をお受けいただいている浦田敏仁先生、相高佑介先生、私と3名で札幌地区会を



▲定期総会の様子

楽しく運営していきます。今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



旭川地区会

会長 片 山 秀 一

旭川地区会では、令和7年6月に第50回定期総会・懇親会を開催しました。

会員の皆様の協力により提出議案はすべて承認されました。

来賓として、北海道ミロク会計人会副会長の宮崎様、ミロク情報サービス北東圏統括部長の清水様、札幌支社長の内山様をはじめ社員の方に出席をいただきました。



▲北海道会定期総会旭川大会 集合写真

総会終了後は懇親会を実施し、会員並びに MJS 職員との情報交換を行いました。



北見地区会

会長 川 江 利 一

北見地区会では、11月14日に、システム研修会を開催いたします。

内容は、① NX-Pro システム変更点・新機能＋便利機能 ② AI-OCR 新機能 ③ NX-Pro 事務所管理 についてです。このシステム研修会が、地区会の会員・職員にとって有益なものとなることを望んでいます。

研修会後は、少し早いですが、昨年に引き続き



▲定期総会の様子

忘年会を開催します。会員相互の交流を図れればと思っております。



帯広地区会

会長 内 田 勇 介

帯広地区会では6月20日に帯広市内飲食店－ふじもり食堂にて、定期総会を開催致しました。

(株) ミロク情報サービス様からも多くの方に参加いただきシステムについてのお話をいただき、またエヌエヌ生命様からも顧問先様に有用な保険についてお話いただきました。

先生方とも懇親会、二次会と共に良い時間を



▲定期総会の様子

過ごすことができました。どうもありがとうございました。



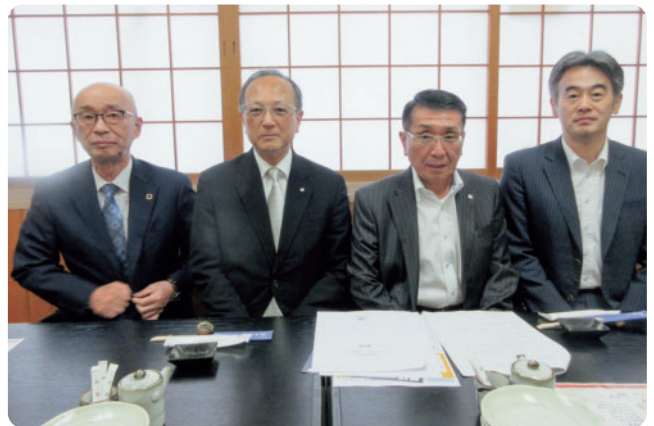
函館地区会

会長 大 石 俊 彦

本年7月より函館地区会長になりました大石です。

6月には前任の小形地区会長のもと定期総会を開催し、諸議案についてはすべて承認されました。

総会終了後は同じ会場で懇親会が開催され、北海道ミロク会計人会の中村会長をはじめ MJS 札幌支社長内山様ほか5名のご出席をいただき、親睦を深めることができました。



▲定期総会の様子

今後は会員増強を目指し活動して参りますので、地区会員の皆様のご協力をお願いいたします。



苫小牧・室蘭地区会

会長 小 熊 達 也

苫小牧・室蘭地区会の本年度の活動状況ですが、令和7年6月4日に定期総会を開催し、会員の皆様の協力のもと全ての議案が無事承認されました。総会終了後の懇親会では、来賓としてミロク情報サービス北東圏統括部長清水様、札幌支社長内山様をはじめとして社員の方々にも出席いただき有意義な情報交換を行うことができました。



▲定期総会の様子

令和7年度では、システム研修会を計画しています。

きたの泉 Special

「バイクで中国地方をぐるっと一周」

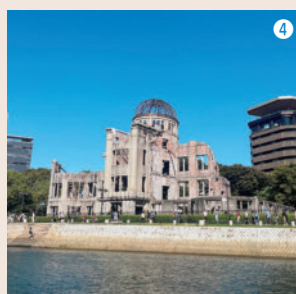
「せとうち広島大会」に参加するため、広島に行った「旅行記」です。ボクは「バイクで顧客訪問をする税理士」ですので、「ただ飛行機で往復するだけじゃあ、もったいない!」との思いから、「なかなか行く機会のない中国地方をぐるっと巡ってみよう!」という壮大なプランを実行しました。

とはいえ、さすがに全行程を「自走」という無茶はせず、まずはフェリーで敦賀を目指します。このフェリー、途中、秋田と新潟に寄港して敦賀に向かう「21世紀の北前船」みたいな船です。おかげで本州沿岸を航行するので、陸上の携帯電波を捉えることができ、たっぷり仕事ことができました。(事務所より集中できたかも?)

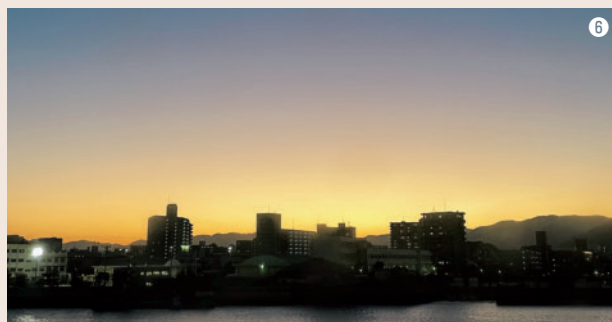
敦賀に上陸後、原発銀座の若狭湾沿岸、京都北部を経由して姫路を目指しました。姫路では、白鷺城とも呼ばれる「姫路城」の天守閣に登りました。(写真①) 個人的な記録ですが、松山城、松本城につづく「現存12天守」の3つめをクリアです。その後、山陽自動車道をひた走り、広島へ。まずは広島城を観光です。ここは鉄筋コンクリートで再建されたお城ですが、ちょうど中秋の名月でしたので、天守閣から「名月」を鑑賞しました。(写真②)



翌日は、宮島口で名物の焼き牡蠣を賞味して、日本三景の一つ「宮島」に渡りました。ちょうど干潮のタイミングでしたので、「厳島神社の大鳥居」を海側から眺めることができました。(写真③)



広島大会当日の午前中は、市内の「原爆ドーム」と「平和記念公園」を見学しました。(写真④、⑤) テーマがテーマだけに、とくに外国人の観光客が多かったような気がします。大会の帰路、瀬戸の夕暮れが眼前に広がり、おもわず「♪せとは、ひぐれて〜」と口ずさんでしまいました。(写真⑥)



旅の後半は、山陰側から舞鶴を目指します。前日の分科会で講演を聞いた縁で「万九千神社」に朝一番で参拝。(写真⑦)

大国主命が祭神の「出雲大社」は、ここから30分ほどで到着





です。(写真⑧) “神有月” の大社に参拝して、4つめの「現存 12 天守」の「松江城」を観光しました。(写真⑨) 天守閣からは、宍道湖や大山を観ることができました。その後、クルマのCMで有名になった「ベタ踏み坂（江島大橋）」(写真⑩) を経由して、皆生温泉に投宿です。



翌日は「走る日」です。バイクで大山山麓のワインディングロードを楽しみました。途中の鍵掛峠からは、荒々しい山肌の大山を望むことができました。(写真⑪)



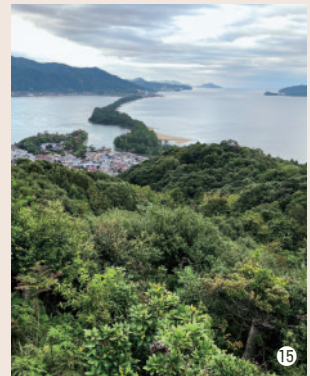
その後は海側に出て R9 を東に進みました。このあたりは「山陰海岸ジオパーク」と呼ばれるエリアで、絶景が続きます。(写真⑫) 同じ「日本海側」だからでしょうか、なんとなく「江差付近の海岸線」に似ているような気がしました。途中の道の駅で海鮮丼を賞味し、因幡の白兎で有名な「白兎神社」に立ち寄って、鳥取にチェックイン。

最終日はまず、観光の定番「鳥取砂丘」です。奥から延々と砂地を歩き、「馬の背」と呼ばれる急斜面を登ったところからの眺めです。(写真⑬) もし砂漠で迷ったら、ゼッタイニ生還でき



ない、と確信しましたね。離接する「砂の美術館」では、精巧な砂の造形にビックリ仰天です。(写真⑭) 「雪まつり」の「砂丘版」といったところでしょうか。

鳥取砂丘を後にして舞鶴を目指します。途中、2つめの日本三景の「天橋立」で最後の観光をしました。展望台からは天に上る龍のような「飛龍観」をしっかりと眺めました。(写真⑮)



ここまで来れば、舞鶴はすぐです。無事に舞鶴に到着し、フェリーに乗船して、小樽に向かいます。小樽入港は明日の夜、約 20 時間の船旅です。風呂に入り、お酒を飲んで、疲れた体を癒します。「フェリーがあるから長距離トラックの仕事ができる！」という運転手さんの気持ちがよくわかりましたね。

長い旅でしたが、途中でリモートアクセスを活用して、源泉税や住民税のダイレクト納付、AI-OCR を使ったレシートの仕訳入力、税務署からの問い合わせ対応など、仕事もしっかりとこなすことができました。中には、「福岡方面が所轄税務署」の顧問先の源泉税の申告納付を、「札幌の税理士」が、「広島城」から電子申告する、という「離れ業」もありました。便利な世の中になったもんですね。(笑)

来年の名古屋大会では、どんなプランができるかな～、あの辺も「現存 12 天守のお城」はあるし、熱田神宮や伊勢神宮もありますね、ワクワク！

札幌地区会 秋元 務

～会計ソフトだけじゃないんです...複合機もMJSへお任せください！～

毎月の印刷枚数や使用日数が積み重なると、意外と大きなコストになります。最新の複合機でコスト削減と効率アップを実現しましょう。まずは経費比較のためにも御見積をいたします。お客様のニーズに合わせた最適なプランをご提案し、業務の効率化をサポートいたしますお気軽にお問い合わせください。

**FAX**

	カウンター料/枚	1か月印刷枚数
モノクロ	円	枚
カラーコピー	円	枚
カラープリント	円	枚

—

※他掲載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。